



■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■バージョン: CASBEE横浜2017年版v.1.1

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)豊岡町ビル 新築工事	階数	地上10F
建設地	横浜市鶴見区豊岡町371の一部	構造	RC造
用途地域	商業地域、第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	41 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	学校集合住宅	評価の段階	
竣工年	2018年6月 予定	評価の実施日	2017年6月26日
敷地面積	629 m ²	作成者	千葉 恵右
建築面積	330 m ²	確認日	2017年6月26日
延床面積	1,801 m ²	確認者	千葉 恵右



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値: 100%
 ②建築物の取組み: 69%
 ③上記+②以外の: 69%
 ④上記+: 69%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.3

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	街並みから突出することの無いように努め、周囲への圧迫感をやわらげるような建築計画とした。	
その他	横浜市高齢者向け地域優良賃貸住宅	
Q1 室内環境	住戸内の快適性を確保するため、温熱環境(外皮断熱性能)、空気質環境(F☆☆☆建材、自然換気窓)の向上に努める。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	耐用年数の長い設備配管の採用により、建物の長寿命化を図る。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	緑地を設けることにより、良好な景観を形成する。	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	LED照明器具の採用により、エネルギーの削減を図る。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	ノンフロン(A種)断熱材の採用により、フロン材の使用回避に努める。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	ライフサイクルCO ₂ 排出量を削減するよう努める。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



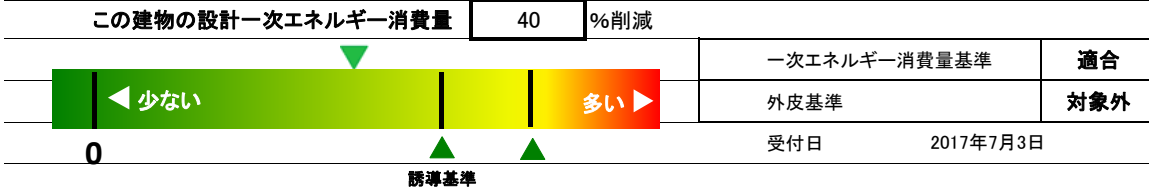
4 横浜市重点項目についての環境配慮概要 <非住宅>

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。

建物名称 (仮称)豊岡町ビル新築工事

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 5

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)



■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用)

①非住宅: BPI_m=0.58 集合住宅: 断熱性能等級における等級4

③非住宅: BEI_m=0.60 集合住宅: BEI=0.71

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) 【快適・働きやすさ】 3

■室内環境対策 (⑨温熱環境対策 ⑩光環境 ⑪空気質環境)

⑪共: 住: F☆☆☆☆をほぼ全面的に採用、居室面積の1/8以上の開閉可能な窓を確保

■機能性対策 (⑫機能性 ⑬知的生産性向上の取組)

■室外環境(敷地内)対策 (⑭敷地内温熱環境の向上)

防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) 【防災】 3

■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性)

⑯住: 壁・天井)20年(ビニールクロス貼)、床)20年(ビニール床シート貼)

⑰給水、雑排水、汚水排水B以上を使用しEは、不使用

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 2

■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)

太陽光発電などの導入

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

エネルギーマネジメントシステム導入



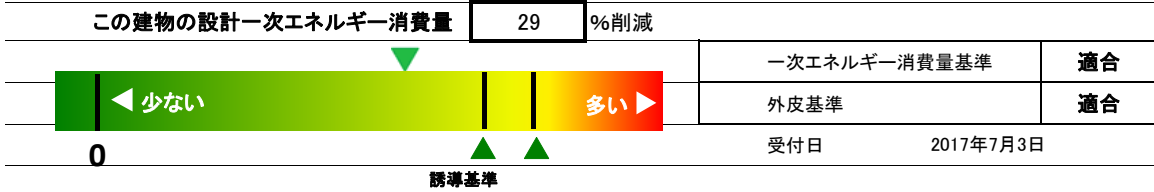
4 横浜市重点項目についての環境配慮概要 <集合住宅>

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。

建物名称 (仮称)豊岡町ビル新築工事

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 5

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)



■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用)

①非住宅:BPIm=0.58 集合住宅:断熱性能等級における等級4

③非住宅:BEIm=0.60 集合住宅:BEI=0.71

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) 【健康・安心】 3

■室内環境対策 (⑤外皮性能)

◆断熱等性能等級 等級4 (相当)

■健康・安心対策 (⑥健康対策 ⑦防犯対策)

■その他の対策 (⑧自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 なし

防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) 【防災】 3

■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性)

⑯住:壁・天井)20年(ビニールクロス貼)、床)20年(ビニール床シート貼)

⑰給水、雑排水、汚水排水B以上を使用しEは、不使用

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 2

■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)

太陽光発電などの導入

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

エネルギーマネジメントシステム導入